

人口 8,382人

男 3,961人

女 4,421人

世帯 1,879

(昭和45年12月1日)  
現在住民登録人口)



# あに

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課  
印刷所 秋田県阿仁町新仁合印刷所

45年

## 12月

99号

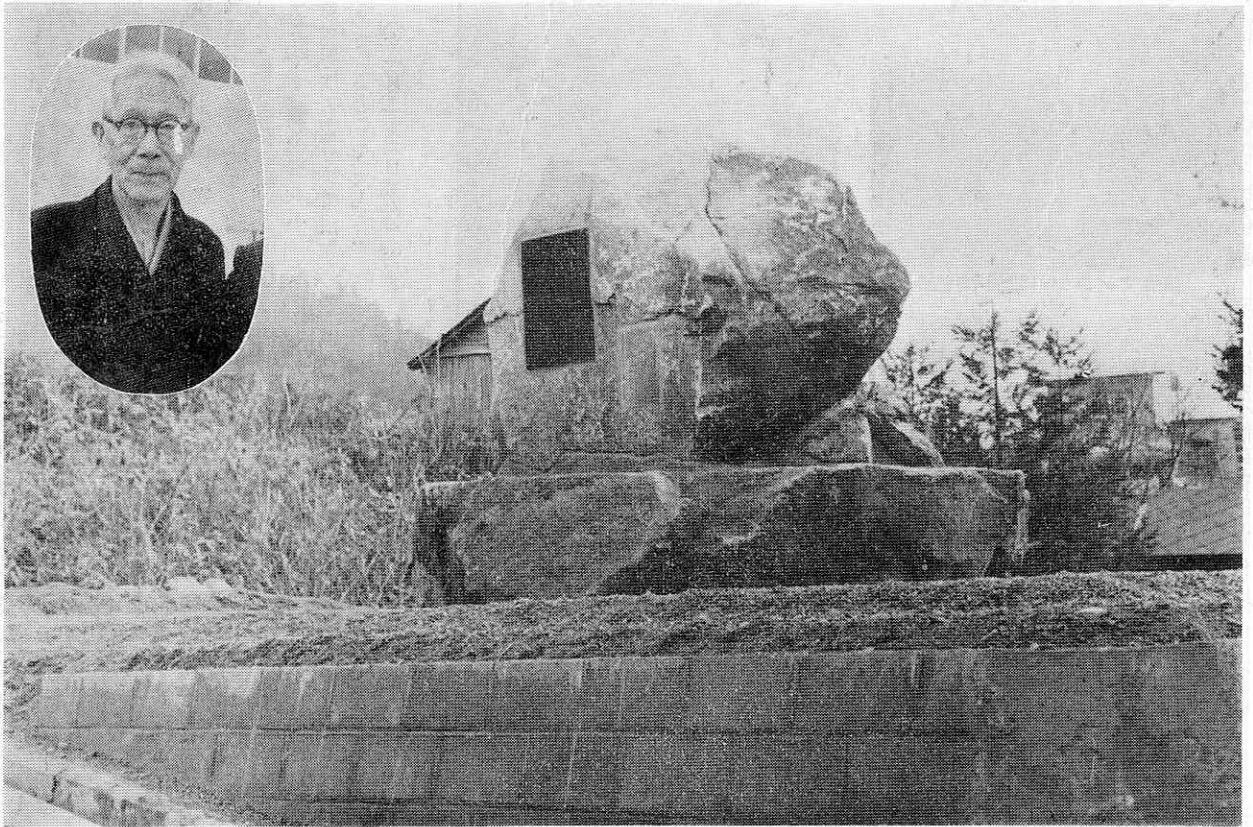


写真 故郷の自然の中に建つ歌碑と、最近の安成先生

### 町出身の歌人

#### 安成先生の歌碑建つ

郷土に、新しい文学碑が誕生しました。阿仁町出身の歌人、安成二郎先生の歌碑が建立されたのです。

十一月二十二日、歌碑の建てられた上新町中学校通りの弁天様で、町内および県内外から多数の関係者が参席し、先生のお孫さんのなぎ子さんの手によつて、除幕が行なわれました。

歌碑には

(とよあしはらみづほ)  
豊華原瑞穂の国に生れ来て  
米が食へぬとは嘘のよな話

という、大正時代の貧しい世相をうたつた、先生の代表作が刻まれています。

碑は、町内からみ内産の花こう岩で、どつしりとした巨岩には、みどり色のコケが生え、郷里にふさわしい自然の風格にあふれています。

その場所も、朝な夕に、向学の志に燃える中学生の登下校の道すじであり、また、遊園地、グラウンドも周辺にあり、閉静で眺望もよく、格好の場所となつています。

碑の建設は建設発起人会、および協賛会が中心となり、広く募金によつて行なわれたものですが、その建設に際し、先生から次のような感謝の歌が  
おくられています。

山々の山はなつかし故郷の  
幸を祈りてわが歌碑は建つ

なお、歌碑には、次のような、先生の友人荒畑寒村氏(社会評論家)の碑文の銅版がはめこまれています。

碑文 安成二郎は明治十九年この阿仁町に生れた。父正治は旧長府藩士で阿仁銅山の技師、母キミは字小沢の佐藤氏、長兄に後年、文芸、社会批判を以て名をなした貞雄があり、三郎、クラ子、四郎の弟妹すべて文章に親しんだ。三十七年父の死にあつて、大館中学を半途退学した二郎は、上京して労働に従ひ、後に新聞雑誌の記者となり、和歌、小説などの創作に筆をこめて数種の著書がある。特に二郎をして文壇に独自の位置を確立させたものは、いわゆる生活派の短歌に、人生の哀感と現代に対する辛らつたる笑を含み、皮肉なひょう逸な新作風を打開した天稟の詩想であつた。いま郷党有志の手で生誕の地に歌碑の立てられたことを心からよろこぶ。

昭和四十五年十一月三日

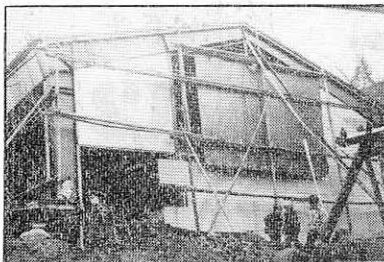
阿仁 荒畑寒村撰

### 町づくりに着々と

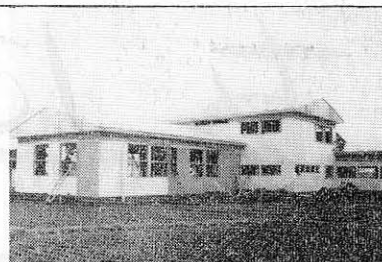
## すゝむ建設事業

住みよい環境づくりをめざして、  
 … 本年度の各種建設事業が着々とす  
 … められています。根子小学校 …  
 … をはじめとする、二つの誘致工場 …  
 … など各工事の、十一月末現在の状 …  
 … 況は写真のとおりです。各工事と …  
 … も本格的な冬の前に、急ピッチで …  
 … 作業をすゝめているところです。 …  
 … (十一月二十六日撮影) …

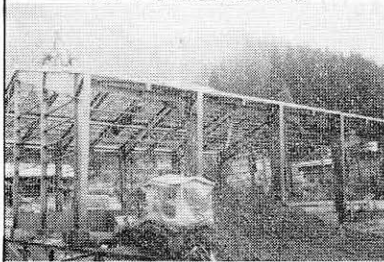
根子小学校屋内運動場 鉄骨平家建、二九八㎡ 工費 九百二十万円 竣工 十二月十日	戸島内保健福祉館 木造二階建、一六七㎡ 工費 三百六十万円 竣工 十二月二十五日
比立内地区公民館(支所) 木造二階建、三一三㎡ 工費 九百九十七万円 竣工 十二月二十五日	根子児童館 木造二階建、二五四㎡ 工費 五百九十八万円 竣工 十二月二十五日
給食センター 鉄骨平家建、二三一㎡ 工費 八百七十万円 竣工 十二月二十五日	大塚ハケ製造工場 木造平家建、四〇八㎡ 工費 四百五十万円 竣工 十二月三十日
老人ホーム コンクリートブロック平家建、七四五㎡ 収容人員 五〇人 工費 二千九百七十八万円 竣工 四十六年三月末	邦栄通信 軽量鉄骨平家建六〇七㎡ 工費 一千四百二十九万円 八千円 竣工 十二月三十日



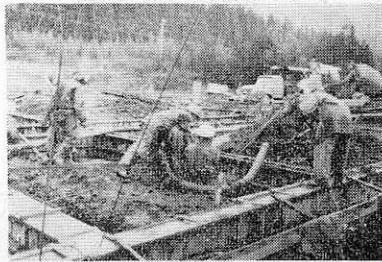
根子小学校屋内運動場



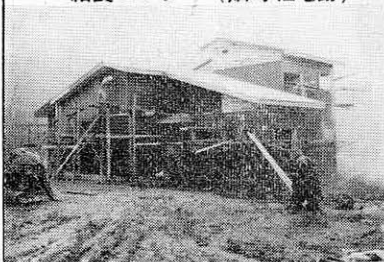
比立内地区公民館と支所



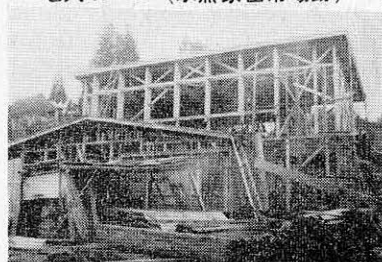
給食センター(畑町社宅跡)



老人ホーム(水無家畜市場跡)



戸島内保健福祉館



根子児童館



大塚ハケ工場(比立内)



邦栄通信(御蔵町営住宅後)

### 人権よう護委員 が決まりました

町の人権よう護委員に、  
 次の方が委嘱になりましたの  
 でお知らせします。

- 佐藤仁市郎氏 下新町
- 松橋 三治氏 比立内
- 安保四方治氏 下新町

人権よう護委員のしごと  
 としては、日常の生活の中  
 で、あなたの人権が侵害さ  
 れているのではないかと、  
 いう場合に相談に応じ、適  
 切に処理してくれるもので  
 す。相談事項は一切秘密に  
 扱われます。お気軽にご相談  
 ください。

### どうぞよろしく

## 婦人会長に佐多さん



先に亡くなられた阿仁合  
 婦人会長佐藤清子氏の後任  
 に、副会長だった佐多よし  
 えさん(六三)が就任する  
 ことになりました。

十一月二十二日の婦人会  
 の役員会で決定されたもの  
 で、新しい役員は次のとお  
 りです。

- 会長 佐多よしえ 銀山
  - 副会 中沢 ハナ 小沢
  - ク 佐々木 マス 荒瀬
- 新しく会長になった佐多  
 さんは、永い間、佐藤前会  
 長といっしょに、婦人会活  
 動につくられ、経験も豊か  
 で人柄もよく、会長として  
 は適任な方です。
- 佐多さんには、町の日赤  
 奉仕団長、共同募金会長も  
 お願いすることになりまし  
 たが、会の発展とあわせ、  
 よろしくお願いいたします。
- また、町の結核予防婦人  
 会長として、笑内の小林マ  
 サエさんをお願いすること  
 になりました。

### 新年名刺交換会

新年名刺交換会を1月1日午前11時、阿仁町公民館で行ないます。  
 参加希望者は、会費300円をそえ、12月26日まで役場総務課へ申し込んでください。  
 (例年の名簿交換は、本年は行なわないことになりました。)

役場総務課



### 防火弁論大会で優勝 阿中の近藤さんと辻さん



県消防協会大館、北秋田支部主催の、中学校防火弁論大会が、十一月十八日阿仁合中学校において十四人の生徒が参加して行なわれました。折から火災シーズンとあつて、各弁士とも、火災のおそろしさと、防火思想の徹底について真剣に訴えていました。

- 優勝者：近藤義徳くんが、女子では、同じく阿仁合中学校三年生の辻真理子さんが優勝しました。
- 各入賞者は次のとおり。
- 男子の部
    - 二位 伊藤幹雄 阿中
    - 三位 杉淵清純
  - 女子の部
    - 二位 佐藤裕子 鷹巣南
    - 三位 山田佳代子
    - 四位 柴田美保子 鷹巣

### 花だんコンクールで優良賞



学校前の美しい花だんと、PTA部活の皆さん

### 中実を結んだ地域の人の輪

花いっぱい運動の一つとして行なわれた。全県花だんコンクールで、中村小学校(佐藤忠校

長)がみごと優良賞を受賞。全県緑化コンクールに推せんされました。学校をきれいにし、住みよい環境づくりをしよう、ということ、ことしの春から学校、PTA、青年会と、地域ぐるみで花

だんづくりをはじめました。石だらけの固い校庭の土を掘りおこし、こどもたちといっしょに土を運んだり、こうしてみんなの力で出来た花だんには、たくさんの美しい花が咲き、学校のまわりは見ちがえるようになりました。

花だんといっしょに、生徒が実習できる学習園もつくられ、子ども達

の実験、観察の意欲が高まり、その結果が優秀研究として、郡市の理科教育発表会に出品されています。

花だんづくりは、このように学校をきれいにし、生徒の学習意欲を高めたばかりでなく、地域のみんなが花だんづくりという勤労を通じ、一つに結びつくという大きな実りをもたらしたと云えます。

雪に埋もれた学校の花だんには、春の訪れと共に、毎年美しい花が咲きみだれることでしょう。

### 健康おめでとう

#### 優良家庭四十一世帯を表彰

健康でありたい。それはみんなの願いでもあります。国民健康保険の加入者で昭和四十四年度中に、一度も医者にかからず、保険税を完納された世帯が、町で四十一世帯あります。

対し、一年間健康な明るい家庭を築かれ、しかも国民健康保険制度を良く理解し、保険税を完納されたということ、十一月一日、役場で健康優良家庭の表彰式を行ない、感謝状と記念品をおくりました。

健康であるよろこびを、いつまでも持ちつづけられるよう願っています。

#### 優良家庭(敬称略)

- 浦貞治郎(上小様)、菊地市太郎(小淵)、吉田金
- 一郎(吉田)、辻兼松(湯口内)、杉田律、春日三郎
- 片山スミ、宮野勝美(水無)
- 春日敏伸、安保正義、片岡興造、牧浦イソ、安保高俊、武田久蔵(下新町)
- 田中ミヨ、佐々木正一、内藤昭二、三浦久子、小武海正、(上新町)庄司清治、山田鉄夫、梅村フミ、高関永治郎(畑町)、藤根カネヲ(荒瀬川)、白川貴久治、福島尚正(荒瀬)、武田恵子、田中長治(萱草)、伊東孝徳(伏影)、佐藤半五郎(根子)、松橋善次郎、鈴木金作(幸屋渡)
- 伊東勲、菊地次男、松橋ふさよ、佐藤正治(比立内)、菊地円蔵、福田ツルエ(長畑)、高堰孫一、高堰喜代志(戸島内)、佐藤伝蔵(中村) 以上

### 献血を感謝

#### 四年連続 目標を突破

ことし二回目の、献血車あかつき号による献血が、十一月九日、役場前で行なわれましたが、次の四十六名の方よりご協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。

本となり、目標の百六十本を上まわるという好成績でした。

みなさんからの善意は、多くの人の尊い命を救うのに、役立てられます。

〇献血者名(敬称略)

- 細田律子、高井猪三郎、西岡明美、伊東昇一、高田正七、佐原正四郎、田中総一、竹中正利、西根聖子、武田ハナ子、佐藤サダ、鎌田玉子、田中鉄郎、梅村雄、近藤竹雄、中沢広子、細田チヨ、西根竜郎、漢清石田洋子、佐藤和子、鈴木スミ子、加賀谷忠雄、松岡幹生、魚住隆志、早川ワカ小杉京子、西根フジエ、吉田ヒロ、魚住テツ子、魚住ハルエ、種倉チャ、鈴木ミツ、高田道夫、石田一男、魚住吉二、津田浩史、加賀谷昭一、菅原節子、林初子、山口元子、黒沢米吉、高堰定治、西根邦明、吉田マツエ、小武海芳雄。

### 交通安全運動

12月21日~27日

歩行者と自転車、スリップ事故に特に注意して無事故で明るい年末を迎えましょう

# やまめの養殖 稚魚飼育テストに成功

## 露熊で中嶋さん

県内ではじめてという「やまめ養殖」の事業をはじめた露熊の中嶋賢一郎さんが、稚魚の飼育テストに成功し、いよいよ、採卵―ふ化―飼育という本格的生産



養殖に入ることにいたしました。十一月十九日、ことしの春から飼育してきた二千匹の稚魚が、越冬のためビニールハウスに移されました

が、二センチの稚魚だったのが十五センチに成長し、すくいあげた網の中で、やまめ特有の小判型のマークが、ビチビチとはねかえつていました。

この稚魚からの採卵は来秋の予定ですが、この日はまた、岩手県から五万粒の卵を購入し、ふ化用の暗室へ移されました。来年はこの中からふ化される三万匹の稚魚を、放流用として出荷される見込みです。

テストケースといわれる画期的な事業も、いま、卵のふ化という一つの山場をむかえようとしています。中嶋さんは「卵をふ化させるという大きなことが残つていますが、なんとか成功させて、水資源を増やしたい」と語っていました。

# 年末年始防犯 運動に協力を

年末をむかえ、なんとなくあわただしい毎日ですがこんなとき、ちよつとしたスキに入りこむのが、少年の非行、盗犯、暴力、交通事故です。

十二月二十一日から、総合防犯運動が実施されますが、年末年始を楽しく過ごすためにも、次の防犯にご協力をお願いします。

### 一、少年の非行防止

夜遊びと飲酒、喫煙はみんな注意しあいましょう。

### 二、盗犯の予防

夜間の防犯診断を行ないます。戸じまりはよくしてからおやすみください

三、暴力事犯の取縮り  
お酒を飲む機会が多くなります。家族みんなの楽しい正月であるよう自重しましょう。

### 四、交通事故の防止

飲酒運転は絶対やめてください。スリップ事故がふえます。運転は慎重に。



# 病院に最新式の

## レントゲン器械

町民のみなさんの健康を保持するために、病院では常日頃から努力していますが、このたび、新型レントゲンを購入しました。

いままでの器械は、昭和三十六年からのもので使用能率も限界になったため、新に最新式のレントゲン装置を備えたものです。

価格は約四百万円で、国民年金還元融資三百万円と国の補助を得て購入しました

病院では、患者サービスの医師の診断とあわせて、こうした器械設備を整えることにより、たくさんの方に利用されるようにしています。

大学病院から診察に来ていた先生方も、町議会の熱意と、町民みなさんの理解協力に感銘して、毎日張りきって診療にあたっております。

いつでも、お気軽に、健康のためにご相談に、ご来院をお待ちしております。

# 遺族年金・給与金が 引上げられました

本年十月一日から、遺族年金および遺族給与金額が引き上げられることになりました。

年金の受給者は、十月および十一月の支払いを受けましたら、いままでの年金証書を民生課に提出してください。新しい証書を交付致しますので。

# 阿仁工芸で従業員募集

阿仁工芸(カバン製造)で従業員を募集します。男十

# 慶弔だより11月

◎こんにちは・赤ちゃん

- 新生児 保護者 住所
- 佐藤 健(正一) 比立内
- 佐藤 忠人(忠二) 幸屋
- 西根 武友(民雄) 〃
- 越前谷聖子(昭夫) 萱草
- 伊藤 緑(忠雄) 大町

◎結婚―おしあわせに

- (鈴木 武) 打当
- (鈴木 道子) 幸屋渡
- (山形長一郎) 上小阿仁
- (高塚さつ子) 榎木沢
- (松橋 悦治) 比立内
- (高塚 勝子) 榎木沢
- (佐藤 時一) 比立内
- (鈴木チツ子) 中村

六人、女八人、二十五才までの方。申込みは、鷹巣職業安定所か、水無阿仁工芸へ十二月末日まで。

# 役場の年末年始の休日について

年末年始の役場の休日についてお知らせします。役場にご用の方は、左記休日以外にすまされるようお忘れなく。

年末年始休日  
十二月二十九日から  
一月三日まで。  
新年は四日からご用始めとなりますのでよろしく。

# 死亡―おくりあしします

- 松橋 春吉(70) 比立内
- 松橋久四郎(48) 〃
- 松橋 清(70) 〃
- 松橋 清子(61) 上新町
- 加藤 リエ(75) 小沢
- 石井 兵藏(74) 新沢
- 吉田 金治(59) 吉田
- (小坂 忠美) 鷹巣町
- (山田みや子) 根子
- (高田 一夫) 畑町東裏
- (松岡千咲子) 荒瀬
- (前田 博志) 福岡県
- (石川 民子) 笑内
- (加賀 昭一) 大川町
- (関 京子) 合川町
- (日影 範) 大館市
- (杉田 咲子) 大館市
- (菊地 重晴) 下新町
- (高田 高子) 畑町東裏
- (菊地 義春) 長岡
- (国崎 幸子) 福岡県